

共





昭島市立共成小学校 校 長 佐伯 孝司 令和2年12月25日

HP http://www.city.akishima.ed.jp/~kyosei/

行動に込められた意図

校長 佐伯 孝司

「Aさんは緑、Bさんは黄色のおはじきを片付けてください。」若草学級での授業中。数の学習後に、ホワイトボードに貼られた2色のおはじきを片付けるよう担任が指示しました。児童にとって取り組みづらい場合もある片付けの指導において、色別に分かりやすく分担して責任をもたせること、どちらが早く片付けるかと競争の要素も取り入れて楽しく片付けること、指導者としてそんな意図があったと思います。上級生のAさんは、ゆっくりと緑のおはじきを片付け始めます。自分の分担は片付けるが、下級生に勝たせてあげようと思ったのでしょう。ところが、下級生のBさんは、黄色ではなく、緑色のおはじきをボードから一生懸命に取り始めます。そして、それをまた一生懸命にAさんに渡すのです。この行動、どうしたのでしょう。この学習の前にも、BさんはAさんにとてもお世話になっていました。きっと、BさんはAさんに勝たせてあげようと、Aさんが取るはずの緑色のおはじきを自分が取ってAさんに渡したかったのだと思います。教室がとてもあたたかく感じる場面でした。担任、Aさん、Bさん、それぞれに意図したとおりにはならなかったかもしれません。しかし、児童の気持ちと学びを考えて指示した教員も、下級生を思いやるAさんも、上級生に恩返しをしたいBさんも、それぞれに素晴らしいなと思います。自分も相手も大切に考え、行動できることは、いつでも大事なことだと思います。

今年度、誰も経験したことのない学校生活を送っている児童たち。今までにはなかったルールを守り、今までは普通にできたことを我慢しながらも、自分を成長させてきました。教職員も、そんな児童の理解に努め、可能な限り指導を工夫してきたつもりです。ご家庭や地域でも、学校との関わり方が今までと違っていたと思います。それでも、皆様方が、互いの行動の意図をよく慮って理解し合おうと努めてこられたことで、本校の教育活動を進めることができました。このことは、人と人との間でいつでも大切なことだと感じました。本年もたいへんお世話になり、誠にありがとうございました。来年も、当面は学校でも新しい生活様式が続くことと思いますが、私たち教職員一同は、児童の成長を願いながら意図をもって教育活動に力を尽くしてまいります。今後ともご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

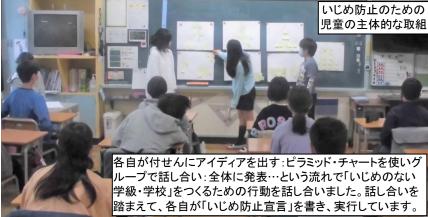
6年生宿泊体験教室 昭島市のよさを感じながら貴重な体験をしてきました



2学期のアルバム~11・12月~ 絆 一 みんなつながっている

ふれあい月間





き ありがとうの |秋」代表委員会 を中心に全校 児童でみんな の「すてき」を言 葉にして掲示し ました。

人権について学び、人権標語を 作りました。

地域の皆様、今年もお世話になりました ありがとうございました





他の学年・学級と









泊体験教室の活動の参考にさせてもらいました。

用務主事さんと共に みんなのために







健康・体力づくり





体力向上週間(11月) 今年度は短縄跳びに継続的に取り組みます。

みんなと学び合う





深めます。(画像は5年生国語)





アサガオの花も、こうして まだ教室に残っています。

手洗い標語

保健委員が校内

に掲示してくれま

した。「手洗いの6

つのタイミング」を 実行します。

ICTも活用して







感染症対策を講じながら教育活動を工夫していきます

今後も感染症の流行状況を鑑み、予防対策を十分に行いながら、より豊かに学習活動が進められる よう、工夫してまいります。

当面見合わせています

- ▲ 児童同士が近距離で15分以上対面して話 し合う活動
- ▲ リコーダーや鍵盤ハーモニカ等の演奏
- ▲ 立っている児童と座っている児童を混在さ せる活動
- 調理実習
- ▲ 児童同士が近距離で活動する共同制作等
- ▲ 児童が密集する運動や近距離で組み合った り接触したりする運動
- ▲ 全校児童が一堂に同じ場所に避難する訓練
- ▲ マスクを着用せず、フェイスシールドやマウ スシールドのみで校内で過ごすこと

【卒業式について】現在のところの概要です 規模を縮小し、時間を短縮して実施する。

- ○保護者等の出席は一家庭2名まで。事前に検温等を 行い、体調がよくない場合は出席を見合わせる。
- ○「門出の言葉」は行わない。
- ○集合写真は、卒業生と校長、担任のみ。保護者は入 らない。
- ○在校生(1~5年生)は出席しない。
- ※入学式も、卒業式の取り組み方に準じる。

当面このような対策をとっています

- ○マスクを着用し、声の大きさや相手との距 離に配慮して、短時間の意見交流をする。
- ○リコーダーや鍵盤ハーモニカの演奏は、指 使いのみ学習する。家庭での演奏を宿題と することもある。なお、歌唱は十分に換気 しマスクを着用して行う。
- ○座ったまま発言する。全体の前で発表する ときは、最前列の人と十分に距離をとる。
- ○体育の時間も、マスクの着用を推奨する。 休み時間はマスクを着用する。
- ○2学年ずつ避難訓練を行う。
- ○「手洗いの6つのタイミング」を指導する。
- ○教室にふた付きのごみ箱を設置し、鼻をか んだ後のティッシュ等を捨てる。
- ○教室に霧吹き、湿度計を設置する。のどの 乾燥を防ぐためこまめに水分をとるよう指 導する。水筒持参を推奨する。

